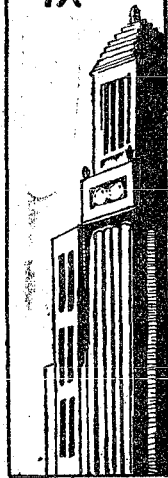


路政春秋



注 意

本欄は讀者諸君の利用に提供す、治安と風俗とを害し又は人身攻撃に涉らざる限り奇想天外的の奇稿を望む。一文は四百字位にて取捨は編輯手に一任、原稿は道路の改良編輯部宛のこと。

交通地獄は文化的必

然性か

交通地獄とは實に交通の現状にふきわしき言葉である、とはいへ此一語を耳にした丈けでもゾツとする。説明するまでもなく汽車、汽船は勿論電車バス凡そ交通機關と稱せらるゝ乗物の混み合ひ、其先を争ふ修羅場、禮儀も作法も尊敬も謙遜も悉くかなくなり捨てゝの慘狀、之に伴ふての事故の發生による貴重な多數人命の犠牲は拱手傍觀を許されぬ事象である、人間を消費物扱ひにするならば格別、此超非常時局に在りての交通地獄の出現に對しての巨救政策は何處で講究して居るか、之れでは文化を呪

ふ氣分になる噫。

人口増加問題と食糧

政策

一億一心との標語は愈々其の一億丈は事實となつた。即ち第五回國勢調査の結果六百三十萬人が増加し、一億五百二十六萬六千一人に達した而かも都市集中は尼崎市での前回調査に比し百五十四パーセントを筆頭に矢張甚しきものがある、處が第四回が第三回のそれに比し人口増加率が低下して居ることは注目し値する。總力戰應勢の確立、高度國防體制の建設に對應する爲人口問題が取り上げられておるが産めよふやせよと喚んでも大切な食糧問題の解決策が

確立せられない間は矢張問題なのである。

老人でも壯年でも女

人でも

支那は土地がトテも廣い人口がトテも多し、北京を取られても上海、南京が陥つても武漢三鎮が落城しても蒋介石は降参しない、此上重慶が攻略せられても奥地へ奥地へと轉々し抗戦を續けるであらう。支那には心臓がないから勢ひ之を降参さすのは容易でない、勢ひ長期戦たらざるをないと蕪溝橋勃發以來五ヶ年目になつて斯様に論じて居る者がある。支那の國土の廣大、人口の多數なことは既に已に明かであつて長期戦は覺悟のことである、銃後の國民が今一戰

すれば支那は降参するであらう、今度勝てば蔣介石は没落するであらうと想像することは甚しき誤謬である。目先のきかないいものにも程がある。開戦の當初蔣介石は二百年も戦へば如何に日本が強くとも参るであらうと側近者に豪語したと聞く、我等は何んとも言はないが五十年でも二百年でも英米が東洋から退却するまでは戦ひ抜く覺悟である老人でも青年でも女でも。

増産米と肥料の配給

農村の最大基本の資料たる肥料の問題は一般的に大なる關心を惹起して居る。産米増加を奨励するならば勢ひ肥料の配給を圓滑にし其の増給に力を盡さるべきである米穀増産の聲を大にするにかゝらず不満足なる肥料配給を餘儀なくせられて居る現實に即し矛盾撞着を感じる政策ではあるまいかと農民は勿論の事消費者たる第三者も左様に感ずる。ない袖は振れないと肥料の配給を此儘として米の増産を農民に強要する

ならば農民も米の増産は出来ないものは出来ないと答ふるとすれば消費者の食糧難は愈々増大するばかりだ、爲政者は配給の圓滑法を、農業者は自給肥料につき共に反省考慮せられんことを。

米國に大罷業起る

擴大の一途を辿りつゝあるアメリカ軍需工業界の罷業はつひにフォード自動車王國をもまき込み四月四日夜全米各地に散在する同社系の製作者ならびに組立兩部門三十四工場は一齊閉鎖の餘儀なきにいたつた旨發表された。今回の工場閉鎖によりそれ以前すでに罷業に入つてゐたりヴァルジュ工場八萬四千を合しフォード會社のみ實に十一萬名の労働者が締出しを喰つたわけで世界隨一の巨大な自動車生産王國を誇つた同社は事實上その機能全部が停止したわけである、なほ目下のところこの大規模な罷業は急速に解決する見込みはない。何といふことか。

袖浦
蛙きく眞菰に月のおぼるなる
釣人の絲まき惜しむ春の雨
ふみ子
峯近し櫻小徑の今更らに
連日の雨葉櫻にはれて山平ら
美津子
讀書子の眼を移す金魚かな
金魚死にて水面に姿美しき
五月雨やそこら毛絲の層の色
鏡石
笠着けて登る岨道や夏に入る
草の香の袂に高し夏の朝
卯の花やビヤノに動く窓すだれ
雨幾日若葉に晴れて街ほがら
岩飛んで瀧を後に若風
釣竿の動く池畔の若葉かな